



シスコ ワイヤレス コントローラへのコネクタの接続

- [コネクタ から シスコ ワイヤレス コントローラ へ \(1 ページ\)](#)

コネクタ から シスコ ワイヤレス コントローラ へ

始める前に

- コネクタ OVA を展開し、Cisco DNA Spaces のトークンを使用してアクティブにします。
- Cisco DNA Spaces : コネクタ から到達可能な シスコ ワイヤレス コントローラ の IP アドレス。
- [CSCvk38081](#) では、コントローラ のダイナミック インターフェイスと同じサブネットにコネクタを追加しないことを推奨します。ただし、この推奨事項に従わない場合は、コントローラをコネクタに追加し、すべての SNMP クエリをコントローラのダイナミック インターフェイスの IP アドレスに設定できます。

また、コントローラ のサービスポートと同じサブネット上にコネクタを追加しないことを推奨します。ただし、この推奨事項に従わない場合は、コントローラ をコネクタ に追加し、すべての SNMP クエリをコントローラ のサービスポートの IP アドレスに設定できます。

この制限は、コントローラ の制限の結果です。SNMP クエリは通常管理 IP アドレスに対して行われますが、SNMP 応答パケットは、動的インターフェイスまたは送信元ポートの IP アドレスで設定された送信元 IP アドレスフィールドとともに返されます。

-
- ステップ 1** Cisco DNA Spaces にログインします。
 - ステップ 2** Cisco DNA Spaces ダッシュボードで、[Setup] > [Wireless Networks] の順に選択します。
 - ステップ 3** ステップのリストを表示するには、それぞれのドロップダウン矢印を使用して、[Connector via Spaces Connector] エリアを展開します。

- ステップ 4** コネクタ から既存の コントローラ への接続をテストするには、[Step 3] エリアの [View Controllers] をクリックします。
- コントローラ を編集するには、鉛筆アイコンをクリックします。
 - [Connector] ドロップダウンリストからアクティブな コネクタ を選択して、[Test Connectivity] ボタンを有効にします。
 - ステップ 9 に進んでください。
- ステップ 5** 新しい コントローラ を追加するには、[Step 3] エリアの [Add Controllers] をクリックします。

Spaces Connector is an easy way to get your wireless network connected to Cisco DNA Spaces. No need to upgrade Wireless LAN Controller!

- 1 Install Spaces Connector OVA**
 Download and install Spaces Connector OVA as a virtual machine.
[Download Spaces Connector](#)
- 2 Configure Spaces Connector**
 You will need a token to configure Spaces Connector. You need to connect to https://<your connector IP>/ from a browser to configure the token. You can optionally configure Spaces Connector to connect via HTTPS proxy.

0 / 46

connector(s) active

[Create a new token](#)
[View Connectors](#)
- 3 Add Controllers**
 Add and associate controllers to your Cisco DNA Spaces Connector(s)

0 / 14

controller(s) active

[Add Controllers](#)
[View Controllers](#)
- 4 Import Controllers into Location Hierarchy**
 Once the controllers are added, you can import them into your location hierarchy. You can only import controllers with at least one access point.

0 / 14

controller(s) imported to location hierarchy

[Import Controllers](#)
[View Location Hierarchy](#)

- ステップ 6** [Connector] ドロップダウンリストから、コネクタ を選択します。
- ステップ 7** [Controller IP] アドレスと [Controller Name] を入力し、[Controller Type] ドロップダウンリストから [WLC (AireOS)] を選択してシスコ ワイヤレス コントローラ に接続します。
- ステップ 8** [Controller SNMP Version] ドロップダウンリストから、コントローラの SNMP バージョンを選択します。
- SNMP** バージョンを **v2C** として選択する場合は、SNMP 読み取り/書き込みコミュニティを指定します。
 - SNMP** バージョンを **v3** として選択する場合は、SNMP v3 バージョンのユーザ名、パスワード、および認証プロトコルのクレデンシャルを指定します。SNMP v3 に コントローラ での読み取り/書き込み権限があることを確認します。

(注) コントローラにコネクタ証明書を登録するには、SNMP v2cとSNMP v3の両方にコントローラでの読み取り/書き込み権限が必要です。コネクタはSNMP v1をサポートしていません。

図 1: シスコワイヤレスコントローラ (コントローラ) の追加

Add Controller

Controller Type
WLC (AireOS) ^

Controller SNMP Version
v3 ^

Username
■■■■■■■■■■

Authentication Protocol
HMAC-MD5 ^

Password
..... SHOW

Privacy Protocol
CBC-DES ^

Privacy Password
..... SHOW

Test Connectivity Ping test to the controller is successful. But SNMP test has failed. Please check

1. Is SNMP enabled on the controller?
2. Can the connector reach SNMP port 161 on the controller?
3. Are correct SNMP RW credentials provided?

Save & Close Save & Add Next Controller

ステップ 9 [Test Connectivity] をクリックして、Cisco DNA Spaces からコネクタに対してテスト PING および SNMP 機能を実行します。このテストでは、到達可能性と入力されたクレデンシャルをチェックします。

[Test Connectivity] は、アクティブなコネクタが選択されている場合にのみ有効になります。

図 2: コネクタ のリストとその状態

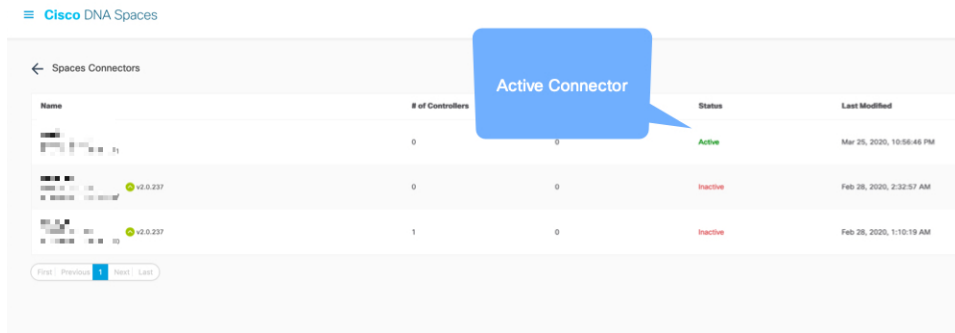


表 1: エラーの説明

PING のステータス	SSH クレデンシャルテストのステータス	表示されるテスト接続メッセージ
SUCCESSFUL	SUCCESSFUL	接続テストに成功しました
SUCCESSFUL	FAILED	<p>コントローラに対する PING テストに成功しました。しかしながら、SSH テストには失敗しました。次の点をチェックします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コントローラで SSH が有効になっていますか。 2. コントローラ の SSH ポート 22 はコネクタ から到達可能ですか。 3. 正しい SSH 読み取り/書き込みクレデンシャルを入力しましたか。
FAILED	SUCCESSFUL	接続テストに成功しました

PING のステータス	SSH クレデンシアルテストのステータス	表示されるテスト接続メッセージ
FAILED	FAILED	コントローラに対する PING テストと SSH テストの両方に失敗しました。次の点をチェックします。 <ol style="list-style-type: none"> 1. コネクタ とドメインコントローラの間で IP 接続が確立されていますか。 2. コントローラ で SNMP が有効になっていますか。 3. コントローラ の SNMP ポート 161 はコネクタ から到達可能ですか。 4. 正しい SNMP 読み取り/書き込みクレデンシアルを入力しましたか。

ステップ 10 [Save] をクリックし、[Close] をクリックします。

コネクタ Web UI の [Controller Channel] 領域に新しいコントローラが表示されます。コネクタに正常に接続されたコントローラがアクティブとして表示されます。コントローラが [Active] になるまでに約 5 分かかります。ウィンドウを更新して、ステータスの変更を表示します。

追加されたコントローラは、コネクタの [Controller Channel] エリアにも表示されます。

Controller Channel			
TDL Incoming Msg Rate	0.00 events/second		
TDL Incoming Msg Count	281		
IP Address ↕	Connected At ↕	Msg Rate/Second ↕	Status ↕
172.20.239.41	Wed, Jul 29th, 2020	29	ACTIVE

1 つのコネクタに複数のコントローラを追加できます。

次のタスク

Cisco DNA Spaces ロケーション階層に追加されたコントローラをインポートできます。

